

# 県民協働プロジェクト支援事業の概要

## 新しい公共支援事業

### ◎協働プラン提案事業 《モデル事業》

NPO等と行政を含む5つ以上の団体が協働して、地域の課題解決にあたる取組を支援

【実施期間】  
H23年度からH24年度まで

### H25年度(9月終了)・・・成果検証とりまとめ

**成果:** 支援に向けた体制や仕組みづくりのきっかけづくりとなった。

**課題:** 協議体の構成員の主体性が希薄となる事例も見受けられるなど、協働の本質が見えにくかった。

**新たな視点で課題解決に取り組んだ社会的な意義は大きく、継続が望まれる。**

## 県民協働プロジェクト支援事業 (H26～)

「新しい公共」に続く、多様な主体の連携・協働による実践事業を推進し、諸課題の解決や地域の活性化につなげる体制づくりを拡げるとともに、県民の発想による地域特性を活かした協働の取組を支援する。

↓  
**協働の担い手の核となるNPO等、行政を含む3つ以上の主体が協議体を結成**

↓  
地域課題解決のモデルとなる**協働実践事業の取組を提言**

### 地域の現状と課題

○少子・高齢化、人口減少問題  
**地域コミュニティの減退**  
↓  
高齢者支援、子育て、就労支援など

先進的な取組  
協働実践モデル

### 協議体結成 (3つ以上)

市町村

企業等

### 『提言書』の提出

### 地域の諸課題解決のための手法 (プロジェクトテーマ)

- ① 多世代協働による地域コミュニティの再生
- ② 高齢者の生活課題への対応の仕組みづくり
- ③ 女性の地域活動への参画と子育て環境の充実
- ④ 医療・介護分野と地域活性化の連携
- ⑤ 教育立県への取組
- ⑥ シニア世代のノウハウを活かした地域課題解決  
その他地域の現状と課題を的確にとらえた提言

### 【H28補助事業の内容】

- ◎今年度本事業の採択を受けた取組  
→ **補助率:10分の10**
- ◎一事業で充当できる費用  
→ **100万円以下 (×2件)**

※いずれも、H28単年度の予算措置で終了する場合  
(次年度以降も本事業が継続される場合は、補助率を逡減)

### 目指す形、期待される効果

地域コミュニティの再生

課題解決の実現

多世代協働の確立

地域力向上

地域経済の再生

働く場の創出(シニア、女性)